

JAUW 茨城支部だより 2010年度-3号

URL <http://jauw-ibaraki.or.g/>

2010年11月27日 大学女性協会(JAUW)茨城支部

12月に入ろうとしています。社会が変動し人心がどんなに揺らごうとも、確実に季節は巡り、大自然の力を発揮して大きく包んでくれます。四季の移ろいが喜怒哀楽に重なって、感動をさらに大きくしたり、悩みを和らげたり、...。そんな中、茨城支部の歩みも着実に続いています。

10月30日に開催された本部主催シンポジウムは、あいにくの台風に見舞われましたが、約120名(支部から5名)の参加者を得て無事終了、今夏メキシコでのIFUW総会に参加した牧島副支部長が、茨城支部開催のワークショップの成果を報告しました。

茨城県女性団体連盟への協力では、連盟主催人材育成セミナー海外研修に支部から3名(牧島・安藤(隆)・井上)の会員らが参加、フィンランド・ヘルシンキ市内8か所の視察見学を精力的にこなしました。知事への報告を終え、今後は2月の「連盟のつどい」、支部3月定例会でその報告を行います。

グローバルな活動と地域が密接につながっていることを実感した1年でした。「グローバルに考え、行動は地域から」が、「グローバルに考え、行動も地域からグローバルに」となりました。

2008年実施の意識調査結果に基づく出前講座も、今年度は4回を重ねました。本部からの強い後押しを得て、さらにメキシコ総会のワークショップの開催につなげることができました。意気込みと成果について、10年間の支部の調査活動の歴史と流れがあってこそこの本部での評価を頂き、支部の意義ある活動をさらに広げることとなりました。

古きよき里山の風景に囲まれ、地域の営みを静かに豊かに育てている笠間で新年会を開きます。お久しぶりの出会いを大いに楽しもうではありませんか!お一人でも多くのご参加をお待ちしています!



新年会のお知らせ

国際奨学生 ネスリン・エシットさんを囲んで

場 所 笠間市

日 時 平成 23年1月29日(土)



11:30~ 集合(会食) 井筒屋 同封パンフレット参照

13:30~ 笠間稲荷参拝及び笠間稲荷門前街散策

(笹目酒造見学など)

参加費 3,500円

お返事は同封葉書で(12月24日必着)

※ 解散後、ご希望の方は茨城県陶芸美術館鑑賞「古陶の譜—中世のやきもの六古窯とその周辺」のお楽しみもあります。

支部定例会 報告

9月定例会

和やかななかで スキルアップしました



9月23日に水戸生涯学習センターにおいて、「パワーポイントの作成、操作を学ぶ」と題し、ITステップアップ講座が実施されました。

講師は井坂美子会員に、そのお嬢様には助手を務めて頂き、参加した10名の会員がITのスキルアップに挑戦しました。現在支部で実施している「デートDVの啓発パワーポイント」を教材として使用し、近く予定されている出前講座に活用すべく意気込んで取り組みました。

講座の最中に、雷鳴がとどろき一時停電するというハプニングに見舞われ、保存する暇もなくデータが消えてしまった人もあり、悲喜こもごもの和やかな講座でした。今後も講座の継続を期待しています。(牧野 記)

11月定例会(本部シンポジウムへの参加)

茨城支部への高い評価を実感しました

10月30日、女性と仕事の未来館(東京都田町)で、JAUW2010年シンポジウムが開催され、支部から11月定例会として5名が参加しました。

テーマ「改めて問う『国際社会と連携するNGOの活動』とは」のもと、松浦晃一郎氏(前ユネスコ事務局長)の基調講演を受けた後、講師をコメンテーターとして、国際的な活動をしているNGOの方々との懇談が持たれました。その後、国際社会の関心事に対し日本のNGOとして何ができるかなどについて、参加者も交え熱心に意見交換されました。

Join Our Workshop!

For Improving Gender Relations among Young People

Correlating between gender viewpoint and dating abuse

Junko Jokura and Yumiko Makishima

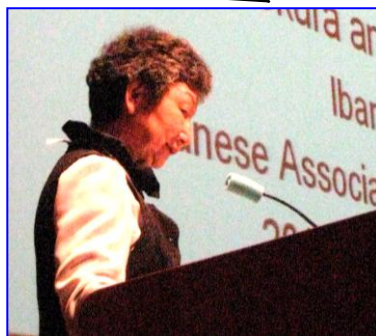
Ibaraki Branch, Japanese Association of University Women

2010 August, Mexico City



Workshop Flow

1. Our Three Surveys over a Decade
2. "Date DV" or Dating Violence?
3. Our Actions
4. Reactions Received
5. Hands-on; "Let's Try"
6. Discussion



これらに先立って午前の部では、IFUW メキシコ総会で、JAUW 本部の指導と協力を得て茨城支部が担当したワークショップ「公正な社会に向けて『若者の平等意識とデートDV』」について、牧島悠美子会員から発表と報告がありました。その中

6. Discussion

- 6.1 Do you know any anti-Dating Abuse program in your country?
- 6.2 What kind of actions are taken?
- 6.3 Approaches, concerns?

Your comments on this issue are most invited



で「各国共通の問題だ」「健全な男女関係についての認識が必要」「ヤングメンバーの活動に考えたい」などの意見があり、さらにチェックリストやスライドの要望が出るなどメキシコで大きな反響を得たことが報告されました。

また、JAUW 委員会報告では、「教育委員会の活動と国際社会とのつながり」と題して本部教育委員会の委員を務める長田満江会員からの発表がありました。

さらに城倉純子支部長が本部の理事として総合司会の一部を担うなど、本部での支部会員の活躍を誇らしく思うと同時に、茨城支部への高い評価を実感したシンポジウムでした。

2010年度 出前講座報告

茨城支部では、これまで支部活動の中心となってきた調査研究活動の調査結果を行動に繋げていきたいと、今年度の出前講座を、2008年度実施「若者の意識調査」の結果から導きだされたデートDVの啓発用小冊子の説明を中心とした啓発広報活動として展開しています。



今年度の実施は以下のとおりです。

第1回 5/12 茨城行政相談委員研修 「デートDVの実態と予防」

第2回 5/22 つくば市立吾妻中学校 家庭教育学級講座

「若者に増えているデートDVについて」

第3回 9/30 茨城県健康プラザ 思春期の心と身体サポート研修会

「思春期にかかわる大人が知っておきたい最新情報—茨城県のデートDVの現状と課題」

第4回 11/25 つくば市立吾妻中学校 思春期健康教育講演会

「デートDVということばを耳にしたことがありますか？—若者に増えているトラブル」

■第1回 茨城行政相談委員研修

茨城県行政相談委員総会にて、今、若者への意識調査より見えてきた交際相手からの暴力、嫌がらせなどの実態を行政相談委員対象のパワーポイントを作成し報告を行いました。(今高・井坂担当)さらに、この子供たちの実態改善・意識啓発・予防のために行政相談委員として、是非、自分のまちの教育行政に対し、具体的に委員意見として反映させていただきたい旨、お願いをしました。

委員の方たちは小冊子を各市町村に持ち帰って配布、早速、教育委員会等に働きかけ、教師や保護者象に説明会を開きたいなどの反響をいただきました。

■第2回 A中学校 家庭教育学級講座「若者に増えているデートDVについて」

家庭教育学級講座の中で実施、茨城支部30分、アウェア制作DVDの視聴30分、ファシリテーターとしての人権擁護委員によるワークショップ30分の3部構成で行いました。茨城支部からは城倉・幅が参加、パワーポイントやグラフ資料を使い、「若者の意識調査」から導かれたデータからデートDVの啓発活動につながるプロセスを報告、一昨年度発行のリーフレット「大人に向かって成長するあなたへ」や、昨年度発行の保護者向け小冊子「心とからだを大切に」などの紹介をしました。



参加者からは、・いやな時にいやと言える子に育てるのはどうしたらよいか考えたい・客観的に子どもをみるよう心がけたい・何かあれば聞くという普段からの親の態度が大切・親のネットワークが大切・社会が暴力に満ちていることを改めて感じた、などの感想が。また、デートDVに巻き込まれないためにも、・子どもの

自己肯定観を育てていきたい・相手のいいところを認め合おう、自分を受け入れ心に余裕をもつことが大切だと伝えたい・健全な自律した個人として生きていくには偏った情報もあふれている現在、親は毎日の暮らしの中で自己の考えやメッセージを伝える努力をすべきだと思う、など、活発な意見交換となりました。

■第3回 思春期の心と身体サポート研修会

「思春期の心と身体サポート研修会—思春期にかかわる大人が知っておきたい最新情報」(県保健福祉部委託事業)が茨城県立健康プラザ大会議室で開かれ、教師、養護教諭、保健関係者など約120人が参加しました。茨城支部からは、城倉・今高・牧島が参加、「茨城県のデートDVの現状と課題」と題し、パワーポイントによる20分間の調査結果報告を行いました。

■第4回 思春期健康教育講演会

A中学校の思春期健康教育講演会として実施され、中学1年～3年生徒387人、職員10人、保護者(参加希望者)3人の計400人が参加しました。支部からは城倉・幅が参加、人権擁護委員の岩村さんと連携、協力を仰ぎました。パワーポイントを使っての講演50分、アウェア制作DVDの視聴30分、人権擁護委員のファシリテーターによる保護者向けワークショップ30分の3部構成で行いました。

生徒は熱心に聞き入ってくれましたが、DVDの視聴では特に反応を示し、男性や女性の特性についての「アウェア」指導員による説明の場面では、おとなしい女子などあり得ない! ?といった反応で盛り上がりました。保護者の参加は少数でしたが、いろいろな情報が飛び交う中、きちんとした情報をこのような機会を設けて発信することが大事だ、ありがたい、との感想を頂きました。

終了後、生徒はホームルームでの話し合いに内容を継続しましたので、どのような感想が出されたか関心が高まるどころです。担当の先生から後日その結果を報告頂けますので、皆様にご報告いたします。

茨城県女性団体連盟主催 25周年事業
人材育成海外研修フィンランド・ツアー
 に参加して 安藤 隆子



空の旅約9時間、フィンランドの森が間近に見えてきた時は感動でした。ヴァンター国際空港からバスでヘルシンキ市内ホテルへ。未知の世界へ足を踏み込むワクワクドキドキした気持ちを胸に秘めてその日は眠りに。

次の日から未知の世界へ。毎日が発見と感動で心躍る充実した日々でした。

研修は、男女共同参画・環境・教育・福祉班と担当を分けましたが、すべての班と一緒に視察先を見学することができましたので、フィンランドを多面的に知ることができ大変良かったです。私は福祉班でしたが、視察見学先が福祉関係だけでしたら、フィンランドの一面しか知ることができなかったのではと思います。

また、視察先はどこも好意的で、質問に対しても丁寧に答えてくださり中味の濃い研修ができました。

① *誰も取り残されない、生徒一人ひとり同等に学ぶ、自立した生活をするをしっかりと教える教育の実践、②子どもであっても高齢者であってもその人の「生きる」を保障している福祉、③個人を尊重することは違いを認め合うことの理念の定着、④孤独にならないよう人と人のつながりを大切にしたい取り組みの実践等々、学びを深めることができました。

「百聞は一見にしかず」の大切さを実感しました。今後の活動や、仕事に学んだことをよく噛み砕きながら活かして生きたいと思います。

異文化体験をすることは、自分の国を知ること、自分が日本人であるということを実感させられるということも学びました。



ステンレス像の
 大作曲家シベリ
 ウス記念碑

編集後記

新国立美術館日展の帰りにミッドタウンイルミネーションをみる。広大な公園にびっしりとLED電球が敷き詰められ、木々の光や立ち込めるミストと共に幻想的な星雲の大宇宙が描かれていました。見たこともないような3Dの美しさに酔いしれ、家路に着くと、さあ！支部だより珠玉原稿の編集に挑戦です。(今高)

JAUW本部情報

◆鉛筆キャンペーン

「届けよう、パキスタンの子どもたちに」

パキスタンは今年、大洪水で甚大な被害を受けました。家財を失った家族が、「子どもを学校へ」と考えるようになったとしても、まず男の子が優先され、女の子は後回しになるおそれがあります。かの地での女子教育を後退させないために、IFUW とパキスタン大学女性協会は、「Pencils for Pakistan」というキャンペーンを立ち上げました。10ドルで3人分の筆記用具一年分がまかなえるとのこと。

JAUW もこれに賛同し、去る10月のシンポジウムの場で募金活動「鉛筆キャンペーン、届けよう、パキスタンの子どもたちに」を開始いたしました。継続期間は6か月間です。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

※支部から本部への送金は来年4月以降になります。

茨城支部では、定例会などの折に直接受け付けています。

(参考) 英文の趣旨説明

<http://www.ifuw.org/priorities/pakistan/appeal.html>

◆次回のUWA総会はバンコクで開催！

アジア大学女性協会(UWA)の総会が、2011年11月18日～20日にかけて、タイのバンコクで開催されます。総会参加者募集については、次回本部会報に掲載の予定です。

お知らせ

**茨城県女性団体連盟のつとめ
 参加者募集**

日時：2011年2月23日(水)

AM10:30～PM3:10

場所：茨城県女性プラザ(レイクエコー)



♪講話とピアノ

♪作曲家：池辺晋一郎さん

～いのち、平和 音楽からのメッセージ～

池辺さんの旋律に込めた音楽と平和の問題、一人の人間として今、何ができるかなど、ピアノ演奏を交えて話をさせていただきます。同封ハガキにて新年会お返事と共に出欠のご返信をお待ちしております。